

平成28年度以降の割り当て(案)

	第9次長計					第10次長計																		
	28年度		29年度		30年度			31年度		32年度		33年度		34年度		35年度		全道大会順						
	全道大会	プレ大会	全道提言	全国提言	実践事例	全道大会	プレ大会	全道提言	全国提言	実践事例	全道大会	プレ大会	全道提言	全国提言	実践事例	全道大会	プレ大会		全道提言	全国提言	実践事例			
石狩 12							1											○				⑨		
空知 14			5 青森				②	○		◎								◎		2			④	
後志 16				①	○			◎			2										◎	4 兵庫	③	
渡島 25	◎												2 長野	1									⑥①	
檜山 10		1						④	○		◎											2	⑤	
胆振 14									2				1		○			◎					⑦	
日高 12									2							6 宮崎					◎		⑩	
十勝 37				⑤					3 高知						②							2	⑪	
釧路 13	○				◎						①		1 富山									1	②	
根室 9							2				1					2							②	
上川 40			2				⑥				2						④		○			◎	⑧	
留萌 6			2						1				2								5 山形		1	
宗谷 23										4 京都					⑥		2							⑫
オホーツク 20							2							◎		○			◎					⑥

【管内の次の数字は28年度加盟校(財政部調査)】

- ◎ 全道大会…北海道へき地複式教育研究大会 ○ プレ大会…北海道へき地複式教育研究大会プレ大会
- * 実践研 …(25年度のみ)➡ * 全道提言(26年度以降)…全道大会時に分散会として提言発表(1…1分野、2…2分野からの提言)
- ・留萌地区と根室地区は研究大会を実施しないため、平成28年度以降、全道とのつながりを持つため、隔年で提言発表を行う。
- * 全国提言…全国へき地教育研究大会における北海道からの提言発表(数字は分散会番号)6→1→5→3→4のローテーション】
- 31年度以降、分散会割り当てが指定されていないが、渡島・釧路管内の順になっている。
- * 実践事例…全国へき地連研究図書編纂への実践事例執筆校(1分野が①→②→③→①→②→…、2分野が⑤→⑥→④→⑤→⑥…のローテーション)】
- * 全国大会が平成36年度以降に行う予定。(ローテーションから石狩管内以降で引き受けてくれる管内のめどを立てる。)